

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	ソフト事業	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	-------	-----------

事業名	コード	名称	区分	コード	名称
154		交通安全対策経費	会計	01	一般会計
基本施策	12	犯罪や交通事故を未然に防ぐ	款	02	総務費
施策	1	安全な道路交通環境の確保	項	01	総務管理費
			目	15	交通安全対策経費
			細目	101	交通安全対策経費
			細々目	01	交通安全対策経費
基本計画該当頁	87	担当部課	コード	602000	評価者氏名
行革大綱の重点事項番号		名称		鳥ヶ原支所 生活環境課	山本正彦
					連絡先 59 - 2109 (内線)

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	市民 (対象件数)	交通ルールやマナーなど交通安全意識の高揚により、交通事故のない安全な地域社会ができる。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
本年度事業内容	1 交通安全対策 啓発活動:年4回(全国交通安全運動2回、交通安全県民運動2回) ・交通安全協会と協働して、運動期間中に街頭指導、啓発活動実施 ・学校、地域など交通安全への取組 2 三重県交通災害共済事業への加入促進 地区委員(8地区)に取りまとめ依頼	状況変化等

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
交通安全街頭指導	回	実績 8	実績 8	8	8
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	() 人
2 配置(予定)人員	千円
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
交通安全街頭指導	交通安全意識が高まる	回	目標 8 実績 8	目標 8 実績 8	8	8
			目標	目標		
			実績	実績		
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	交通事故等のない安全な地域社会をつくるため必要である。
有効性	4	啓発活動、交通安全街頭指導等により、事故等の防止につながる。
達成度	4	達成できた。
効率性	4	必要最低限の経費であるため、経費削減はできない。

総合評価

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	街頭指導についての啓発活動が本庁、各支所間で異なり統一化する検討が必要である。

年度	進捗状況	平成17年度 決算内容				平成18年度 決算内容				平成19年度 計画内容				平成20年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)
委託	↔	需用費	10		需用費	8		需用費	8		需用費	8					
工事	↔	賃借料	6		賃借料	6		賃借料	6		賃借料	6					
進捗率(%)		事業費計(A) 16				事業費計(A) 14				事業費計(A) 14				事業費計(A) 14			
事業投入人員		人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720
フルコスト(A)+(B)		1,456				1,454				734				734			

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	16	14	14	14
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
備考	一般財源	16	14	14	14
	計	16	14	14	14
特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等					